

総務教育常任委員会資料

(平成31年2月21日)

【項目】

ページ

1 移住定住の促進に向けた取組状況について

【とっとり暮らし支援課】・・・1

元気づくり総本部

移住定住の促進に向けた取組状況について

平成31年2月21日
とっとり暮らし支援課

将来世代を支える社会を実現するために14県で結成した「日本創生のための将来世代応援知事同盟」が主催する「第4回 いいね！地方の暮らしフェア」に出展し、首都圏在住の若い世代に向けて、鳥取への移住を推進していくことを目的に、とっとり暮らしの魅力を発信しました。

また、関係人口の拡大を図るため、産学官金労言で構成する「来んさいな 住んでみないや とっとり」県民会議の主催で、関西圏在住の若者に今の鳥取の魅力を伝える「若者交流会 in KANSAI」を関西圏で初めて開催します。

1 第4回 いいね！地方の暮らしフェア

(1) 日時 平成31年2月17日(日) 午前10時から午後4時まで

(2) 場所 池袋サンシャインシティ文化会館(東京都豊島区東池袋)

(3) 内容

- ・参加各県による移住や就職、子育てに関する相談ブース
- ・各県の特産品販売ブース
- ・6県知事・副知事(宮城、滋賀、鳥取、岡山、徳島、宮崎)及びタレントりゅうちえるによる子育てトークショー
- ・4県知事(岩手、福島、長野、山口)及び若者向け移住情報専門誌「TURNS」プロデューサー堀口氏らによる、地方との関わり方、働き方をテーマとしたトークショー等

(4) 来場者数 鳥取県ブース来場者数：子育て世帯等 56組

【来場者の声】

- 自然の中で子育てがしたいと思い、移住先を探している。今はパートタイムだが、将来的には正職員で働きたい気持ちがあり、子どもが保育園に入れるかも重要。鳥取県は待機児童がゼロなのがとても良い。
- 時期は未定だが、西日本への移住を検討している。ものづくりが好きで、木材の良い地域を探している。智頭町や日南町の話聞いて鳥取県にも興味を持った。今後も継続的に鳥取県の情報を送付してほしい。
- 元々中国地方出身で、鳥取県にも親近感を持っている。起業や継業にも興味があるが、漠然としたイメージしか持っていなかったのが、相談窓口等を教えてもらえて良かった。



「日本創生のための将来世代応援知事同盟」

<参加県>

岩手県、宮城県、福島県、茨城県、長野県、三重県、滋賀県、鳥取県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、高知県、宮崎県

<目的>

- ・人口減少に歯止めをかけ、地方への人の流れをつくり、東京一極集中型社会を変える。
- ・独自の発想と実行力を持ち、人口減少社会に立ち向かうトップランナーを目指す知事が同盟し、地方創生のため行動する。

<設立> 平成27年4月

2 今後の主な移住促進イベント等

【若者交流会 in KANSAI】

(1) 日時 平成31年2月23日(土) 午後6時から8時30分まで

(2) 場所 とっとりゆかりの店 郷音(さとね)(大阪府大阪市中央区北浜)

(3) 内容 ガイナーレ鳥取GMの岡野雅行氏によるスペシャルトークや、若者が主体となって鳥取を盛り上げる活動を紹介するとともに、関西圏の若者と鳥取からの参加者がYAZUバーガーなど鳥取の食や地酒を楽しみながら意見交換・懇親会を行います。

【その他のイベント】

2/23(土)	地方創生プロジェクト移住・交流フェア(東京)
---------	------------------------

※個別(休日・ナイター)相談会：[東京]：2/24、3/6、10 [大阪] 2/27、3/13、16、27